

TANBA INTERPRETER とは？

この事業は「丹波ファン拡大チャレンジ事業」助成金（兵庫県丹波県民局）により実施されます。

本取り組みは、中世より「丹波国」とよばれていた現在の京都府丹波地域と兵庫県丹波地域の「唯一無二の資源」を伝えるインタープリターの方に向けたスタディツアーを実施することで、「丹波国」の魅力を発信しようとするものです。

講師：服部花奈（英語通訳案内士）

同志社大学文学部英文学科卒業後、国際 NGO 地球一周の船旅でボランティア通訳として南半球を一周。帰国後、大手電機メーカーで社内通訳翻訳として勤務する傍ら、通訳案内士の資格を取得。2009 年より通訳案内士として活動を開始。現在は着物で京都案内の他、バックパックを背負って熊野古道や中山道などのウォーキングツアーを案内している。オフシーズンにはツアー会社でツアー企画も行う。趣味は茶道、ピアノ弾き語り、三線。

本スタディツアーは、募集型企画旅行として実施されます。詳しい旅行条件書などは、弊社ホームページでご確認ください。また、お申込み時にも旅行条件書をメール等で送付させていただきます。【篠山もうひと旅社：兵庫県 第 3-638 号 旅行業 有馬もうひと旅社（有馬温泉旅館協同組合）篠山支店／総合旅行業務取扱管理主任 多賀深雪】

ROOT

主催：一般社団法人 ROOT TEL:079-552-3988
（兵庫県篠山市河原町 125 番地 <http://roots.jp> info@roots.jp）

TANBA INTERPRETER

現役英語通訳ガイド（通訳案内士免許を有する方）限定 スタディツアー

講師 服部花奈（英語通訳案内士）
主催 一般社団法人 ROOT

伝統の源流を訪ね、職人に学ぶ旅

檜皮葺

漆

二〇一五年二月二十三日（金）

〈篠山駅発着〉九時十分～十七時半

〈福知山駅発着〉十時～十六時四十分

発着 JR福知山線篠山駅東口／JR山陰線福知山駅
定員 十五名 参加費 一万五〇〇円
訪問先 やくの木と漆の館（京都府福知山市夜久野町）

二〇一五年二月十二日（木）

〈篠山駅発着〉九時半～十七時半

発着 JR福知山線篠山駅東口
定員 十五名 参加費 八千八百円
訪問先 大書院（兵庫県篠山市）、
高座神社・慧日寺（兵庫県丹波市）

京都府、兵庫県の丹波地域は、日本の伝統文化の「源流」を継承する職人の宝庫です。
その資源にふれ、体験できる、現役英語通訳ガイド（通訳案内士免許を有する方）限定のスタディツアーを企画しました。
いずれも、普段は「入れない場所 / できない体験 / 会えない人」が揃った貴重なツアーです。
ご自身のガイド技術向上のためにも、ぜひご参加ください。

漆

2015年1月23日（金）

〈篠山口駅発着〉09:10 ~ 17:30

〈福知山駅発着〉10:00 ~ 16:40

参加費：10,500円

（バス代、食事代、体験料、保険代、資料代を含む）

10:40-12:10 伝統工芸を伝える講座（服部花奈）

13:00-14:00 漆の絵付け体験をする

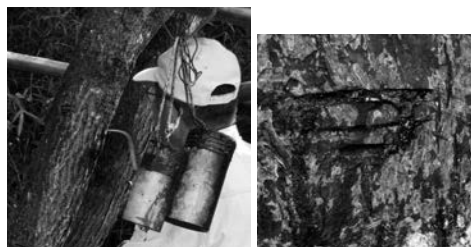
14:15-16:00 ガイド実践講習（服部花奈）

木と漆の館スタッフによる質疑応答

日本で数少ない漆生産地（漆器を作る生産地ではなく、漆の木から樹液を採取する地域）を訪ね、自身も実際に漆の絵付け体験をすることで、“japan”と称される「漆」のホンモノの知識を深めましょう。漆は漆器だけではなく、南部鉄器の着色や文化財修復など多方面で利用されています。しかし現在、国産漆のシェアは2~3%となっており、ほとんどが中国、ベトナム産に頼るのが現況。今回は、その途絶えつつある国産漆の産地を復興しようとする、職人さんや若者たちの熱意をぜひ現場で感じてください。このツアーでの経験

は、お食事やお買いものアテンド時、仏像や寺社のガイド時に役に立つでしょう。

※当日は、漆の絵付け体験をします。この体験自体は、日ごろから小学生の団体受け入れも頻繁にしており、安全には十分に配慮されているものです。エプロンや手袋、アームカバーなど皮膚を守るための道具をご用意しています。皮膚が弱く、かぶれがご心配な方は、事前にご相談ください。



檜皮葺

2015年2月12日（木） 10:00-11:30 寺社仏閣を伝える講座（服部花奈）

〈篠山口駅発着〉09:30 ~ 17:30 12:00-13:00 慧日寺 昼食・見学

参加費：8,800円 13:15-14:45 高座神社 葺き替え現場見学&体験

（バス代、食事代、体験料、保険代、資料代を含む） 15:30-17:00 ガイド実践講習（服部花奈）

日本に古くから伝わる「植物性屋根（檜皮葺、こけら葺き、茅葺きなど）」。
屋根葺きの技術を伝承し、日々、文化財や寺社仏閣、家屋の修復などにあたる「屋根葺き職人」集団が、丹波市山南町に工房を構えています。その規模は日本有数。江戸～明治時代は農家の副業として取り組まれていた屋根葺きですが、いまは専門職人として生業になっています。本スタディツアーでは、約300年ぶり（1705年以来）に、屋根の葺き替えを行っている「高座神社（たかくらじんじゃ・兵庫県指定文化財）」の葺き替え現場を訪ねます。足

場の上から葺き替えられていく屋根とその作業を間近で見られる貴重な機会です。また自分自身の手で実際に作業体験ができるお時間をご用意しています。

※当日は屋外での活動も多くなります。暖かい格好でお越しください。また、午後から見学する高座神社では、カメラでの撮影はご遠慮いただいております。予めご了承ください。

